

# 進路だより

No. 2

令和4年12月23日  
嶺南東特別支援学校  
進路指導部

寒さひとしおに感じる年の瀬が押し迫って参りましたが、保護者の皆様にはご健勝にお過ごしのこととお喜び申し上げます。

高校生活最後となる現場実習を終えた高等部3年生は、卒業後の生活に向けての意識を高め、進路決定を進めています。また、2年生は次年度の進路決定に向けて、多くの経験を積むことができました。

1年生は前期よりも長い期間の実習を行い現場実習にも慣れてくるなど、将来に向けてそれぞれの段階に合わせた準備を始めています。

中学部の生徒は、職場体験学習や高等部での作業体験をとおして、「働く」という意識を少しでも高められたのではと思います。

気ぜわしい毎日ですが、くれぐれもご自愛の上、お健やかに新年をお迎えください。



## 施設訪問研修 7/21

夏休み初日の7月21日（木）に障がい者福祉施設に訪問して研修を行いました。午前は敦賀市長谷の「陽だまり」に保護者6名と担当教員2名、午後は敦賀市五幡の「敦賀ワークス」に保護者5名と教員8名が参加しました。第7波による新型コロナ感染者数が増加していたため、参加人数を10名程度に制限し、事前の健康チェックやマスク・手指消毒など感染対策を徹底した上で参加させていただきました。

それぞれの施設では、担当者から施設での仕事内容や運営等についてのお話を伺ったり、利用者の方々から実際に働かれている様子を見学させていただいたりしました。終わりには質疑応答の時間を設けていただき、参加された保護者の方々からは熱心に話を聞かれていました。

研修後のアンケートでは、「午前と午後に分けられていたので参加しやすかった。」「市街から少し離れているが、すぐ近くにバス停があるので安心した。」という感想をいただき、コロナ禍で制限のある開催となりましたが、良い機会としていただけたことが伺えました。また、「子供と一緒に施設を訪問したい。」「A型・B型の違いや、障がい者の就職の仕組みそのものがわかりにくい。」というご意見をいただきました。

保護者の皆様には、今後も自分の目で見て耳で聞く貴重な機会として、本研修をご活用していただきたいと思います。来年度も是非ご参加ください。



## 高等部後期現場実習 11/14~12/2

1年生

2回目の実習ということで、バス停やバスの時刻を調べて利用する生徒が何人かいました。1日を通して作業することにも少しずつ慣れてきたようで、前期からの成長を感じました。



2年生

2年生後期ということで、3年生につながる大切な実習でした。1人1人が自分の目標や課題と向き合いながら、取り組むことができました。新たに気付いたこともたくさんあり、実りある実習となりました。



3年生

作業はもとより、職場の方とコミュニケーションを取るなど、実際に通う場所での過ごし方を意識して実習を終えることができました。



裏面もごらんください